

タキタキッズプラザ
病児保育室だより (秋号)



秋も深まってまいりました。

最近 仕事=復帰工場の方 数人からのTELがあり 今度お子様と二人で一日を過ごして来たが 保育園への入所をまり 子供が病児になった時「預かっていただけですか」という内容です。

しかしこの方 皆ん 保育園へ入所工場の、病児になった時タキタキッズへ預けることへの不安があり、体調をくずしたり、心配で仕方ない様子が電話口からうかがえます。

めづ方は、そりて不安をかかえ体調をくずし 子供がカゼ気味と 3時頃までお子様をお預りし、(お母様というお話をし) お母様はお家で休まれ、時間によりお迎えにみえた時は、お母様もい顔になっていました。お子様も初めて数時間ですが、お母様と離れたこと、たまりにエえ感じられる姿が見られました。

お母様方の不安は、泣きから可愛想とか、罪悪感を感ずるとか 怖いところがあります。人見知りが始まる時期とか、初めて親と離れて知らない所です。ご不安な泣いてあたりまえであり、私達スタッフは、子供が気持ちよく帰るよう 精一ぱい向合うの気分がほぐれ 泣き出せるよう 常に努力しています。

又、お母様方が社会の一員として お仕事工場から 子育て工場という自立した考えを応援し返えています。安心してお預けいたただきたいと思ひます。

1. 小児科医からのアドバイス

子供さんにとって 母親は、かけがえのない 素直らしい存在です。母親の一言で、子供さんは、できないことも、平気で乗り越えることができます。それだけに、母親は、責任感で、心の安まる時間もありません。

お母様の憩いの場として、当キッズプラザをご利用下さい。あ母様の憩いの場として、当キッズプラザをご利用下さい。あ母様の憩いの場として、当キッズプラザをご利用下さい。あ母様の憩いの場として、当キッズプラザをご利用下さい。

色々のアドバイスが 得られるよう、スタッフ一同が、お力を、お貸しします。もう一つの家庭として、支え合って行きましょ

明るいやさしさを、お子様に、そいで下し。